

学年	S3	コース	ISC/MSTC
教科	外国語	科目名	英語コミュニケーションⅢ Standard
授業数	3		

◆ 学習目標

3			
2	長文問題できちんと文中に根拠を持って選択肢を選別することができる。	速読の力をつけ、初見の問題にも自信を持って取り組む姿勢を持つ。	英語を自由自在に読んだり聞いたりできるようになり、総合的な英語力を獲得する。
1	英語の長文を読破し、問題の指示や選択肢の英語を不足なく理解することができる。	英語の長文を正確に読んだり聞いたりことができ、内容を要約して解説できる。	英文の内容から新たな発見や視点を獲得し、見識を広める。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆ 重視したいコンピテンシー

探究心	異文化理解
-----	-------

◆ 教材

書名	出版社
Cutting Edge -Orange	EMILE

◆ 評価材料

項目
アセスメントテスト
単語テスト、小テスト
提出物

◆ 授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	問題演習:教科書英文精読・要約 問題演習:大学入試過去問
2	問題演習:教科書英文精読・要約 問題演習:大学入試過去問
3	

主な活動

教科書の英文読解問題を中心に、入試で取り上げられやすいトピックについて知識を深め、関連する入試過去問題に取り組む。文章の内容を要約したり、自分の意見を書いたりすることで英語のアウトプットも行う。入試過去問題を中心にリーディング以外の各技能の強化を行い、英語の総合力の向上を図る。

grade	S3	course	ISC/MSTC
subject category	外国語	subject name	英語コミュニケーションⅢ Advanced
lesson/wk	3		

◆ Learning Goals

3	Identify the language skills, competencies, and test taking strategies necessary to achieve English proficiency test goals.	Critically evaluate and construct well-ordered and logical arguments and responses.	Generate creative and original solutions, arguments, and ideas.
2	Understand the language skills, competencies, and test-taking strategies they currently use.	Construct well-ordered and logical arguments and responses.	Generate solutions, arguments, and ideas.
1	Understand the English proficiency tests and scores necessary to enter their desired university.	Construct logical statements and responses.	Generate arguments and ideas.
	Knowledge ・ Skills	Application ・ Practice	Critical Thinking /Creation

◆ Focused Competencies

1. Autonomous Learning	Monitoring, defining, prioritizing, and completing tasks without teacher oversight.
2. Academic Skills	Selection and application of appropriate test-taking strategies and academic skills.
3. Language Proficiency	Language skills and competencies necessary to achieve the student's university entry goals.

◆ Course Materials

Textbook / Workbook	Publisher
N/A	N/A

◆ Evaluation/Assessment Method

Element
Academic speaking skills
Academic writing skills
Test taking skills

◆ Yearly Schedule

Term	Main Topics (Units)
1	Exploration of English proficiency tests (IELTS), effective strategies, and required English skills and competencies, integrated with academic content (Bio-ethics and Socio-Linguistics).
2	Application of English skills geared to a college context, focused practice, task-strategy development through academic content (Business Ethics). Term research paper.
3	

Main Activities

Discussions and critical thinking activities based on content Independent research and study Practice tests

学年	S3	コース	ISC/MSTC
教科	外国語	科目名	論理・表現Ⅲ Standard
授業数	3		

◆学習目標

3	聞かれていることを表現するために多様な語句や文法を適切に用いて表現することができる	目的や場面、状況などに応じて、多様な語句や文法・構文を適切に用いて表現することができる	相手の意見を踏まえて、自分の意見や主張を相手を説得できるよう、論理の構成や展開を工夫して詳しく話したり複数の段落から成る文章で書いたりできる
2	聞かれていることを表現するために既習の文法を適切に用いて表現することができる	目的や場面、状況などに応じて、既習の文法や構文を適切に用いて表現することができる	与えられた話題について自分の意見や主張を正確に相手に伝えられるよう、論理的に話したり、短い文章を書いたりできる
1	聞かれていることを表現するために必要な語句を使うことができる	目的や場面、状況などに応じて、既習の語句を適切に用いて表現することができる	与えられた話題について自分の意見や主張を相手に伝えられるよう、支援を使いながら短い文章で話したり、書いたりできる
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

批判的思考力	コミュニケーション
--------	-----------

◆教材

書名	出版社
入試必携 英作文 Write to the Point Vision Quest Insight Vision Quest Ultimate 速読英熟語	数研出版 啓林館 啓林館 Z会

◆評価材料

項目
アセスメントテスト
小テスト(熟語・文法)
パフォーマンステスト
授業内課題・提出物

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	Write to the Point: Review Check, 1~10 間違いやすいポイント、主語の決定、目的の表現、理由の表現、時制、動詞の語法、関係代名詞を使う表現、関係副詞、時間の表現、数字の表現
2	Write to the Point: 11~18 仮定・条件の基本表現・応用表現、比較の基本と応用、譲歩の表現、重要表現、AIは...だ、自由英作文、長文英作文、要約問題
3	

主な活動
<ul style="list-style-type: none"> ・英作文・文法問題演習 ・ディベート・プレゼンテーション ・リスニング演習 ・IELTS試験対策

grade	S3	course	ISC/MSTC
subject category	外国語	subject name	論理・表現Ⅲ Advanced
lesson/wk	3		

◆ Learning Goals

3	Independently research key concepts related to suitable universities and academic courses. Formulate pertinent university interview questions. Locate reliable sources of information related to possible university choices.	Critically evaluate and construct well ordered and logical arguments for both essays and interview questions.	Generate creative solutions, arguments & ideas. Construct logical arguments and support with a range of evidence and examples.
2	Research key concepts related to suitable universities and academic courses. Formulate interview questions. Locate sources of information related to possible university choices.	Construct well ordered and logical arguments for both essays and interview questions.	Construct logical solutions, arguments and support with a range of evidence and examples.
1	List the key concepts related to suitable universities and academic courses. Formulate interview answers. List sources of information related to possible university choices.	Construct ordered and logical statements for both essays and interview questions.	Construct arguments and support with evidence and examples.
	Knowledge • Skills	Application • Practice	Critical Thinking /Creation

◆ Focused Competencies

① Investigation	② Initiative
-----------------	--------------

◆ Course Materials

Textbook / Workbook	publisher
N/A	N/A

◆ Evaluation/Assessment Method

element
Reflection
Essay
Interview

◆ Yearly Schedule

Term	Main Topics (Units)
1	Term 1A Survey College Admissions Essay Cover Letter MITA University Application E-mail etiquette Term 1B Example Essay Activity College Essay Final Planning Write your final Essay
2	Term 2A Guess some Interview Tips Interview Schedule Survey Interview Seminar Basic Prep Interview etiquette Term 2B Interview Practice University Application Reflection
3	N/A

Main Activities

Current events presentations, writing etiquette practice, interview etiquette practice.

学年	高校3年	コース	MSTC
教科	数学	科目名	数学III
授業数	6		

◆学習目標

3	目的に応じた数学的な表現、処理をすることができる。	・自分の考えを、数式や文章などの表記を活用して正しく簡潔に表現することができる。	・自分の考えを他者に論理的に伝え、表現できる。 ・他者の考えを聞き、分析、評価することができる。
2	文章を、式やグラフ、図形などで表現することができる。	・状況に応じた推論の方法を正しく選択し、結論に至った経緯を論理的に説明できる。 ・融合問題、思考力門への探求 ・複数の解法を考える	・具体歴な事象に潜む数学的な関係や法則を一般化することができる。
1	・基本的な計算法則を身につける。 ・定義、定理、公式にあてはめて解を導くことができる。	・その問題に即した定理、公式を利用することができる。 ・証明技法を身につける。	・具体的な事象に潜む数学的な関係や法則を発見する。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

問題解決能力	探究心
--------	-----

◆教材

書名	出版社
深進数学III	啓林館

◆評価材料

項目
定期試験
小テスト
添削課題

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	微分法・積分法
2	数学IAIIBCⅢの演習
3	

主な活動

演習を主な活動を行います。予習前提に取り組みます。基礎知識などは自学で行ってもらい、答案を作成してきてもらいます。自分の答案にはない発想やどうしてその解法をとるのか探究していきたいと思ひます。

学年	高校3年生	コース	MSTC
教科	数学	科目名	数学C
授業数	2		

◆学習目標

3	平面上の曲線と複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的な表現の工夫について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能をみにつける。	大きさと向きをもった量に着目し、演算法則やその図形的な意味を考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力をみにつける。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論 拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎をみにつける。
2	平面上の曲線と複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的な表現の工夫について認識し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能をみにつける。	大きさと向きをもった量に着目し、演算法則やその図形的な意味を考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を考察する力、数学的な表現を用いて事象を表現する力をみにつける。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察したり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎をみにつける。
1	平面上の曲線と複素数平面についての基本的な概念や原理・法則の体系的な理解、数学的な表現の工夫についての認識、事象の数学化、数学的な解釈、数学的な表現・処理しようとする態度をみにつける。	大きさと向きをもった量に着目し、演算法則やその図形的な意味、図形や図形の構造、それらの性質、数学的な表現を用いて事象を表現する力をみにつけようとする態度を身につける。	数学のよさ、数学の活用、数学的論拠に基づいた判断、問題解決の過程の振り返り、評価・改善といった数学的な態度や創造性の基礎をみにつける。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

問題解決能力	探究心	コミュニケーション
--------	-----	-----------

◆教材

書名	出版社
検定教科書(数学Ⅰ, A, Ⅱ, B, Ⅲ, C) ※参考にできるよう、各自用意しておくこと。	啓林館

◆評価材料

項目
定期試験
提出課題→問題レポート、振り返りレポートの提出を課す。評価基準は別途指定するルーブリックを参照すること。

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	・平面上の曲線と複素数平面。
2	・大学入試共通テストや日東駒専、GMARCH、国公立大学二次など各レベルの入試問題を取り組む中で、これまで学習した数学の学習内容を統合させる。
3	学習の振り返り

主な活動
初めてみる数学の問題や数学を用いて解決する社会課題に対して、より速く、正確に解決する方略を見出すためには、問題解決をする中で得たことや、そのときの自身の心的なことがらを振り返り、数学の知識や技能、数学的な見方や考え方を統合させたり発展させたりする必要がある。問題解決の方針が見出せないという状態は、学んだことが統合されていないことが要因に挙げられる。本科目では、まず、数学Cの「平面上の曲線と複素数平面」の学習を行う。その後、国内の数学の入試問題を学習者が解きながら、解決過程やこれまでの学習を振り返ることでメタ認知を育み、これまでの学びを統合させたり、発展的に考えたりする活動を行う。

学年	高校3年生	コース	MSTC
教科	数学	科目名	数学演習α
授業数	6		

◆学習目標

3	これまでの学習を振り返り、数学の知識や技能、数学的な見方や考え方を統合することができる。	これまでの学習を振り返り、数学の知識や技能、数学的な見方や考え方を統合させ、さらに発展させることができる。	これまでの学習を振り返り、難題に取り組む中で数学の知識や技能、数学的な見方や考え方を統合させ、さらに発展させ、難題を解決する事ができる。
2	これまでの学習を振り返り、数学の知識や技能、数学的な見方や考え方を適用することができる。	これまでの学習を振り返り、数学の知識や技能、数学的な見方や考え方を統合させ、さらに発展させようとする。	これまでの学習を振り返り、難題に取り組む中で数学の知識や技能、数学的な見方や考え方を統合させ、さらに発展させることができる。
1	これまでの学習を振り返り、数学の知識や技能、数学的な見方や考え方を見出すことができる。	これまでの学習を振り返り、数学の知識や技能、数学的な見方や考え方を統合し、発展する態度を身につける。	これまでの学習を振り返り、難題に取り組む中で数学の知識や技能、数学的な見方や考え方を身につける。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

問題解決能力	コミュニケーション	探究心
--------	-----------	-----

◆教材

書名	出版社
検定教科書(数学Ⅰ, A, Ⅱ, B, Ⅲ, C) ※参考にできるよう、各自用意しておくこと。	啓林館

◆評価材料

項目
提出課題 →問題レポート、振り返りレポートの提出を課す。評価基準は別途指定するルーブリックを参照すること。

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	・大学入試共通テストや日東駒専レベルの入試問題に取り組む。 ・大学入試共通テストやGMARCHレベルの入試問題に取り組む。
2	・大学入試共通テストやGMARCHレベルの入試問題に取り組む。 ・国公立大学二次試験レベルの入試問題に取り組む。
3	学習の振り返り

主な活動
初めてみる数学の問題や数学を用いて解決する社会課題に対して、より速く、正確に解決する方略を見出すためには、問題解決をする中で得たことや、そのときの自身の心的なことからを振り返り、数学の知識や技能、数学的な見方や考え方を統合させたり発展させたりする必要がある。問題解決の方針が見出せないという状態は、学んだことが統合されていないことが要因に挙げられる。本科目では、国内の数学の入試問題や難題を学習者が解き、学習者が解決し、振り返るといった学習の中で、これまでの学びを統合させたり、発展的に考えたりする活動を行う。

学年	高3	コース	ISC/MSTC
教科	理科	科目名	物理演習
授業数	週4時間		

◆ 学習目標

3		<ul style="list-style-type: none"> 複雑な物理現象を要素に分け、法則を用いて論理的に説明できる 実験データをグラフ化し規則性を見出せる 	<ul style="list-style-type: none"> 未解明の現象に対する理論的な法則を提案できる 社会課題に対して物理学の観点から解決できる
2	<ul style="list-style-type: none"> 現象や法則を体系化できる 物理量の関係式や法則の内容を説明できる 	<ul style="list-style-type: none"> 物理量の関係式を証明できる 実験データをグラフ化できる 	<ul style="list-style-type: none"> 現象に対して新たな視点で説明ができる
1	<ul style="list-style-type: none"> 物理量の定義や単位を知っている 物理量の関係式を利用できる 法則を知っている 	<ul style="list-style-type: none"> 現象を数式化できる 実験からデータを集めることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 実験結果に対して適切に考察できる 現象に対する既にある説明を疑うことができる
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆ 重視したいコンピテンシー

探究心	課題解決力
率先	

◆ 教材

書名	出版社
オリジナルテキスト	自作
共通テスト対策 チェック&演習 物理	数研出版

◆ 評価材料

項目
定期試験
問題演習
レポート

◆ 授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	原子物理学 入試問題演習
2	入試問題演習
3	

主な活動
問題演習、グループワーク、実験

学年	高3	コース	ISC/MSTC
教科	理科	科目名	化学
授業数	週4時間		

◆ 学習目標

3	マイクロとマクロの両視点を持ち、個々の事象の必然性・再現性を検証できる。	条件変化による現象予測や、複雑なデータ・グラフからの因果関係を正確に読解できる。	現象や法則を比較・分析し、新しい疑問や課題を発見し体系化することができる。
2	実験データを収集し、様々な法則や物質の性質による分類・同定を整理できる。	異なる意見を受け入れ、自論の整合性を図るとともに、効果的な作図で事象を整理できる。	身近な現象を化学の視点で具現化し、前提を考え直し、新しい視点を持つことができる。
1	基本的な実験手法、法則、物質の性質、元素や化学式などの基礎知識を習得している。	各元素の性質と物質の性質の因果関係を知り、ポイントを明確にする実験を考案できる。	基本的な法則に基づき、反論点を予測したり、他分野とのつながりを見出したりできる。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆ 重視したいコンピテンシー

率先	問題解決能力
生産性	

◆ 教材

書名	出版社
セミナー化学	第一学習社
オリジナルテキスト	自作

◆ 評価材料

項目
定期試験
問題演習
実験レポート

◆ 授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	無機化学(遷移、イオン系統分離) 脂肪族炭化水素 酸素を含む脂肪族、芳香族
2	高分子化合物アミノ酸・タンパク質 ゴム・樹脂他 総合演習(入試過去問)

主な活動
問題演習、グループワーク

学年	高3	コース	ISC・MSTC
教科	理科	科目名	生物演習
授業数	週4時間		

◆ 学習目標

3	単元の全体像を把握し、概念を整理し理解できる。 実験結果を適切にまとめ、解釈することができる。	基本的な知識や概念を活用して高度な思考を要する問題を解くことができる。	学習した内容を基に創造的な発想をすることができる。
2	基本的な概念を説明することができる。 基本的な実験を行うことができる。	実験結果や与えられた情報をもとに適切に図表を解釈し考察することができる。	学習する内容に対して疑問をもち、自分の考えを展開することができる。
1	基本的な用語や概念を知っている。 基本的な実験操作ができる。	基本的な知識や概念を活用して論理的に考えることができる。	学習する内容に対して疑問をもち表現することができる。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆ 重視したいコンピテンシー

創造性	探究心
コミュニケーション	

◆ 教材

書名	出版社
大学入学共通テスト攻略問題集 ビーライン生物	第一学習社
2024共通テスト対策【実力完成】直前演習 生物	ラーンズ
オリジナルテキスト	自作

◆ 評価材料

項目
定期試験
問題演習

◆ 授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	全範囲
2	全範囲
3	

主な活動
問題演習、グループワーク